

めぐみ野杯(仮) 宮城県 U-12 リーグ 2022 実施要項(案)

1 名称 めぐみ野杯 宮城県 U-12 リーグ 2022

2 主催 一般社団法人 宮城県サッカー協会 公益財団法人 日本サッカー協会

3 主管 一般社団法人 宮城県サッカー協会4種リーグ委員会

特別協賛



4 期日 令和4年4月～令和4年12月末（別紙参照）

前期リーグ 各グループ内にて 4月～7月3日まで

後期リーグ TOPリーグ【A/B】 9月～12月18日まで

各リーグ 9月～12月17日まで

5 会場 出場チームにより決定

6 参加資格

(1)参加チーム

- ・JFAに4種登録したチームおよび選手で、U12選手権宮城県予選に参加意思のあるチーム。
- ・リーグ初戦の前日までに事務局並びに所属するリーグの競技部長に提出した選手であること。
（登録エントリー人数は無制限）
- ・リーグ初戦に間に合わない新規登録選手・移籍については、追加登録が完了した段階で、エントリー表を所属するリーグの競技部長、事務局に送付。
- ・試合会場に選手証を持参すること。
- ・選手登録の確認は、リーグ戦初戦において対戦相手同士で確認をすること。また、追加登録者がいる場合はエントリー後の直近のリーグ戦の試合前に確認する。
- ・同一チームから複数チームの参加が可能である。以下条件を満たすこと
 - ① 複数チームをエントリーする場合、両チームが別会場での試合となった場合でも責任を持って引率・参加(審判含む)すること。
 - ② 前期期間中に同一チーム間での選手の入替えをしない。後期期間がスタートする前に同チーム内でのエントリー入替えを認める。後期開始後に同一チーム内のチームの入れ替えをしない。
- ・日本サッカー協会登録チームから別のチームへの移籍はこの限りではない。
- ・合同チームの取り扱いは以下とする
 - ① 人数が満たない場合は合同チームでの参加を可とし、U12選手権の参加権利が与えられる。しかし、U12選手権に優勝しても、全国大会には出場できない。
- ・※チームベンチに入ることができる役員の数を3名以内とし、全スタッフがD級ライセンス以上を有する(2022年度は初年度であるため努力目標とする)。

(2)出場選手

 CUP
MIYAGI U-12 LEAGUE

- ・各試合のエントリー選手は**当日 16 名**とし、試合開始 30 分前までに、メンバー表を本部と相手チームに提出する。(自由な交代)

7 参加チーム

前期

- ・地域別リーグ 参加希望チーム数

後期

- ・TOP リーグ A、TOP リーグ B 10 チーム
- ・地域別リーグ 参加希望チーム数

8 競技方法

- ・※大会実施年度の日本サッカー協会「サッカー競技規則並びに 8 人制サッカー競技規則」による。

- ・ピッチサイズ:縦 68m、横 50mを推奨する。

- ・試合時間

前期・後期

40 分(前・後半 20 分)、ハーフタイムのインターバル 5 分。

- ・順位決定:勝点(勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝ち点合計が同じ場合は次の各項の順序にて順位を決定する。

①当該チーム同士の対戦成績

②得失点差

③総得点

④抽選

- ・※不戦敗の場合のスコアは、全日程終了時の最多得失点差のスコアとする。
- ・大会期間中に、警告を 2 回受けた競技者は、次のリーグ戦 1 試合に出場できない。
- ・警告・退場があった場合は、該当チームがリーグ競技部長並びに事務局に報告すること。
- ・警告累積退場の出場停止の消化は、同一リーグ内(TOP、地域別リーグのみ)

- ・**背番号は試合毎に変更可**

9 競技者の用具

- ・本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソッ

クスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

- ・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ・アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ・上記以外のユニフォームに関する事項は、日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

10 審判員

- ・帯同審判員による1人制審判とする。(主審1名、補助審判1名。)
- ・『高温多湿の環境下』や『WBGTに基づく環境下』での試合で熱中症の心配がある場合は、クーリングブレイクを設ける。

11 表彰

- ・12月18日(日)めぐみ野サッカー場で表彰式を行う。以下の該当チームは参加対象とする
- ・TOPリーグA 優勝チーム TOPリーグB 優勝チーム
- ・地域別リーグ優勝チーム

12 参加申込

- ・別紙様式エントリー表に必要事項を記入の上、期日厳守で電子メールにて所属するリーグ競技部長とリーグ事務局下記申込先に添付ファイルとして送付すること。
- リーグ事務局 千田進 shiogamachida@yahoo.co.jp、080-1829-2414

13 会議

- ・リーグ戦概要レギュレーション説明会 3月13日(日) 18:00～ 形式:オンライン
(説明会は参加自由)
- ・リーグ戦参加チーム対象指導者研修会 7月下旬～8月中旬にて 調整中

14 U12 選手権について

- ・リーグ戦参加チームがU12選手権へ参加権利がある。
- ・TOPリーグ20チームのシード枠については協議会で決定する。

15 その他

- ・9月23日～24日、10月1日、10月9日をリーグ戦デーとする。(地域別リーグ・TOPリーグ)

- ・出場チームは、「警告・退場カード」をチーム責任者が管理し、試合時に持参。試合前に審判に提出し、試合終了後に審判に確認を受けたうえで、自チームの分を受け取り持ち帰ること。

16 新型コロナウイルスへの対応について

- ・大会開催にあたり、試合会場に「感染対策責任者」を配置する。
- ・文部科学省、スポーツ庁、JFA、各県 FA が定めるガイドラインを遵守し、実施する。各チーム感染対策責任者を1名配置しガイドラインに沿って試合を行うこと。
- ・感染者が出た場合は、状況を各県 FA に報告し、感染拡大を最小限にとどめるための指示を受ける。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況等によるリーグ戦の継続、延期、中止の判断については、宮城県サッカー協会4種委員会で協議し、決定する。
- ・感染の公表にあたっては、個人及びチームが不当な差別を受けない十分な配慮を行う。
- ・コロナ感染・濃厚接触者がでたら保健所により定められた期間、チームは試合に参加できない。
- ・学校での制限が出た場合(出席停止・学級閉鎖・学年閉鎖・休校)は、当該校の選手は出場できない。
- ・※新型コロナウイルス感染被害拡大に伴う下記事項の対応は、参加各チームが提出した同意書をもって協議会並びに事務局が決定するものとする。
 - ・大会の中止及び試合の不履行
 - ・上記に伴う場合の戦績の決定